



教室日記<こころの天気図> もの作り教育論・その② 教育論からスキルアップへ!

■もの作りは<創造性>の基礎を育てる!

「創造性を伸ばすためには基礎的な科学を学ぶことも大切ですが、<ちょっとした工夫でとても面白いことができることもある>ということを数多く体験していることが大切なのです。科学や技術の問題をたのしく考える習慣が大切なのです。私たちは何よりも<授業の楽しさ>を重視するのは、<そういう創造性は、基礎的な科学についての正しい認識のほかに、楽しい



創造の体験の積み重ねがあってはじめて可能になる>と考えているからです。<もの作り>の授業は、人々の創造性を発揮する基礎を育てることは間違いないと思のです」

(板倉聖宣)板倉先生の資料を引用しながら、<もの作り>の意義を強調する西村先生です。<おもちゃ作り>に関わる方が多い<子ども教室研究科>、それだけに西村先生の<もの作り>教育論は、学ぶことの多い内容でした。

■自主運営講座は、<スキルアップ>が目標!まずは1班です!



午後からの自主運営講座は、「より実践的に!」がテーマ。そこで、今回から各班のプランをもとに講座を運営することになりました。

森田さんの司会で、発表の始まりです。

★**まずは、杉田さんの発表。**鹿児島県の<方言のおもしろさ>に着目。<へ>とは?など、「言葉のおもしろさ!」についての提案でした。イベントのつかみに使えると思

います。ぜひ**プラン**にして(シナリオを作成)下さい。

★**次は、橋本さん。**前回の寝屋川での話。「簡単たべもの=おやつ作りを考えて下さい」を受けての紹介でした。「身近な材料で簡単おいしいびっくりおやつ!」という内容。



<レシピ>をもとに作ってこられ、みなさんと試食!次回は、具体的に皆さんに作ってもらいたいと思います。次のプランもたのしみです。



★続いて、山口さん。まずは、＜アメリカレポート＞です。14時間かけてのアメリカの旅…。家族との触れ合いを交えながらの報告でした。う～ん！羨ましい！私もアメリカに行きたくなりました。

そして＜ごみクイズ＞。問題形式にしながらの報告でした。また楽しい問題を考えて下さい。次回は、予想に手を挙げてもらうといいと思います。



★4人目は関さんです。関さんらしく丁寧な提案でした。団地自治会で＜子ども教室＞をしていること。「社会教育協議会の協働でイベントを企画する」とのことです。そして、＜子ども教室＞で子ども達とたのしんだ＜おもちゃ作りの紹介とミニ体験＞。

またおみやげとして、「誕生日当てグッズ」をいただきました。ありがとうございました。

★最後のまとめは藤森さんでした！

1935年3月24日生まれ。(午前8時に…)から話が始まりました。私にとっては人生の大先輩のお話です。「いじめ問題」などにも苦労したことなどを紹介しながら、＜藤森さんの人生論＞が続きました。話を聴きながら、「子ども達の前で＜道徳＝生き方＞」を語ることも大切なことなのかもしれないと改めて思いました。これからの私の人生のためにも、またの機会にお話を聴きたいと思いました。ありがとうございました！



■放課後は、スポーツ交流会の練習！

ディスコン・・・ゲームの方法(ルール)から始まりました。指導は、熊田さん！小川委員長には、審判をしていただきました。

Aチーム・・・藤森・森田・関

山口・杉田・澤居

Bチーム・・・松川・山條・佐藤

澤田・加藤・上島

10月7日は、1対1の引き分けでした。今日の放課後がたのしみです！

★今日の＜もの作り＞は、①ホットプレートを使って＜べっこうアメ作り＞ ②簡易ガスコンロを使って＜ポップコーン＞作り ③よく回る！＜CD独楽＞作り ④子ども達に大人気の＜クルクル磁石人形＞作り…を予定しています。